



一級建築士

きもつき 正信

ハウスアップ通信

vol.

174

2024年
2月

社長日記

早くも2月に入り、寒さも続いています。

プロ野球もキャンプに入り、来月にはシーズンが開幕します。気が早いですが、今年も阪神タイガーズの動向やメジャーリーグから目が離せません。どのチームの選手たちもそれぞれの力を発揮して頑張りたいと思っています。なかでも阪神タイガースのチームや選手を応援しています。リフォームはこれから忙しくなってきます。こちら頑張ります。



孫たち

☆☆☆最近のお困りごとリフォームの実例をご紹介します (Part110)☆☆☆

☆**トイレ工事①**・・・佐保台にお住いのK様からトイレの洋風便器の取替えと模様替えを行いたいとお電話がありました。TOTOとLIXILの両メーカーの商品をご検討されTOTOの「ピュアレストQR」の商品をお選びになりました。工事は予定通り1日で完了しました。併せて、以前から気にされていた天井板張り工事も行いました。



☆**トイレ工事②**・・・兜台のマンションにお住いのH様のトイレ工事です。トイレの洋風便器の取替え、床・壁・天井の模様替え、埋め込み型の収納庫の設置などです。同じマンションにお住いのお客様からのご紹介で打ち合わせが始まりました。併せて、勝手口の網戸の取替え、窓の下枠の塗装工事も行いました。予定通り2日間の日程で工事を終えました。



☆**TVドアホンの取替え**・・・同じ兜台のT様からご連絡があり、TVドアホンが不調のため取替えたいとのことでした。電気屋さんに調べてもらい、商品の説明後、取替え工事を行いました。無線式タイプの商品ですので、屋外と屋内の機器の取替えも比較的簡単に終了しました。

☆**ガラスの取替え**・・・左京のマンションにお住いでお得意様のY様から、リビングの開き戸のガラスが割れたとのことでした。早速、採寸の上、透明ガラスに取替えました。昨年末から今年の1月明けまで何度も打ち合わせや採寸を行い、無事終了しました。

☆**ドアクロージャーの取替えなど**・・・光台にお住いのT様から玄関戸のドアクロージャーの取替え及び塗装のご依頼がありました。ドアクロージャーの種類と塗装の状態を確認のうえ、後日ドアクロージャーの取替え及び塗装工事を行いました。それぞれよくなったとご満足いただきました。



ドアクロージャー



玄関錠

リフォームメニュー

屋内

水廻りトイレ バス キッチン 洗面化粧台 オール電化
模様替え 作り付け家具 和室の畳・フスマ張替他

屋外

門扉 玄関アプローチ 増改築 屋根・外壁塗装
屋根葺き替え工事 エクステリア工事他

一級建築士と考えるリフォーム

リフォーム工房 **ハウスアップ** 高の原

奈良県知事許可(般-26)第14741号(一般建設業)
奈良県知事登録 第2010(ろ)2264号(一級建築士事務所)

631-0011 奈良市押熊町557-7(平城ビル5階)エディオン隣

0120-72-3606

(午前9時～午後9時まで毎日受け付け)

URL : <http://www.houseup.jp>

ハウスアップ

で一発検索!



私が「打ち合わせから契約、施工、アフターサービスまで一貫してお客様を担当させていただきます。

(木津川台1丁目在住)

社長(肝付)略歴

1974年 近畿大学建築科卒業

1978年 近鉄不動産(株)入社

注文住宅の設計・工事
管理、リフォーム店の運営
に従事

2003年 リフォーム工房ハウスアップを
設立・開業、現在に至る
保有資格:一級建築士他

ハウスのアップの最近の施工例

をお届けします。お客様のお宅のリフォーム工事の参考になさってください。

☆マンション全面リフォーム工事 木津川市木津川台 K様邸 工事期間:20日間



大阪にお住まいのお母様をご自身のお住まいされている木津川台のマンションで別棟の住戸を買換えされての全面リフォームです。

システムキッチンは、LIXILの「アレスタ」という商品で、IHと食器洗い乾燥機を装備しており、お手入れのしやすさが魅力です。扉の色は、黒で落ち着いたものでとてもご満足されました。



① システムキッチン

ユニットバスや洗面化粧台、洋風便器もLIXILの商品で、ショールームで厳選されたものです。



② ユニットバス



③ 洗面化粧台



④ 洋風便器

床のフローリングやクロスの張替えは、全ての部屋を行い、和室も畳を新調して襖も張り替えました。

これで、スープの冷めないお近くにお母様がお住まいになり、娘さんもお安心かと思えます。



⑤ 洋室



⑥ 和室

編集後記・・・2024年は元日早々、能登地方で大きな地震に見舞われました。被災地の方々にはお見舞い申し上げます。私も、今年後期高齢者になりました。生まれてこの方、台風・地震・火事・洪水といろいろな災害にあってきました。その都度、考えさせられるのは災害には備えがなければだめだということです。我が家でも、水の・缶詰・レトルト食品・携帯燃料などを備蓄しています。それでも、どれだけの数を備えればいいのか、やはり不安になります。我が家は築後35年を経過しています。耐震補強の工事が必要だと思われませんが、何せ金銭的に余裕がありませんので、そのままにしております。しかし、いずれは根本的に考えないとだめでしょう。耐震補強・省エネ等々、家のためにやる事がたくさんあります。地道にこつこつとやっていくしかありません。(森)

